

近藤恒子(常子) 戦前に夫の祖国ユーゴスラビアに移住、戦中は赤十字活動を、最後は日本文化を紹介に努めて客死した。

こんどうつねこ

郡司千島探検1893 = 岐阜県で、建築業を営む家に生れる。

日清戦争始・1894 = 1歳 :

教科書疑獄・1902 = 9歳 :

日露戦争始・1904 = 11歳 : 父に連れられ中国へ渡る。

日露戦争終・1905 = 12歳 :

現地で教育を受け、

大逆事件判決1911 = 18歳 :

明治天皇没・1912 = 19歳 :

第一次大戦始1914 = 21歳 : 第一次大戦が勃発すると、看護婦を志願して、野戦病院に勤務してまもなく、ドイツの領有していた山東半島の青島が日本の攻撃で陥落、オーストリア=ハンガリー帝国も同盟国として防衛に当たっていて、負傷し捕虜となって野戦病院に運ばれて来た海軍主計中尉イワン=シュクセフを手当するうち、その純粋な愛情に打たれ、

本格政党内閣1918 = 25歳 : この年、セルビア・クロアチア・スロヴェニア王国が建国される。

ベルサイユ条約・1919 = 26歳 : 戦争が終わって求婚されると、周囲の強い反対を押切って、結婚、ツネコ=コンドウ=シュクセフとなり、

大暴落・・・1920 = 27歳 : 夫の祖国スロヴェニアのリュブリャナに移住、

原敬首相暗殺1921 = 28歳 :

世界恐慌・・・1929 = 36歳 : セルビア・クロアチア・スロヴェニア王国はユーゴスラヴィア王国と改称される。

満州事変・・・1931 = 38歳 :

日中戦争始・1937 = 44歳 :

健保+総動員 1938 = 45歳 :

第二次大戦始1939 = 46歳 : 第2次大戦中の開戦前後に、夫が死去、
_統けて、大学生だった長男を事故で失い、唯一の肉親は娘だけになってしまう。

日米開戦・・・1941 = 48歳 :

この悲しみから逃れるべく、

敗戦・・・1945 = 52歳 : *戦争が終わり、連邦人民共和国となったユーゴスラヴィアで、赤十字の社会奉仕活動を始め、

新憲法施行・1947 = 54歳 :

_ユーゴと日本の交流を深めようと、ユーゴ各地を訪れて、日本文化を紹介する講演活動を行い、

独立回復・・・1951 = 59歳 :

メテ-事件・1952 = 60歳 : この年、日本とユーゴの国交が樹立され、

自衛隊発足・1954 = 62歳 : *この年まで、赤十字の看護婦長や宣伝部長として働く。ユーゴ政府の招きで渡航した画家倉田三郎の来訪を受けるや、日本文化紹介の絶好の機会と、彼の個展開催に八面六臂の活動、

国連加盟・・・1956 = 63歳 :

なべ底不況・1957 = 64歳 : _長女の小夜子(音楽家)にも先立たれたが、孤独にめげず、
_日本文化紹介のために300回もの講演を続け、日本=ユーゴの文化交流に貢献して"マダム=ヤパンカ"と呼ばれる一方、リュブリャナ大学で日本語を教え、学生たちに慕われる。

安保闘争・・・1960 = 67歳 :

_父と夫が集めた中国の家具を政府に寄贈、ユーゴの中国美術館の初代館長も予定されていたが、

全国総合計画1962 = 69歳 : *赤十字最高勲章をうけて、

TV宇宙中継始1963 = 70歳 : _当地で、没した。

熊田忠雄「すごい日本人！続・海を渡ったご先祖様たち」、